

安全データシート

2011年5月1日改訂

1. 化学物質及び会社情報

1-1. 商品名 NASKATAP
製品分類 極圧潤滑剤
主な用途 金属材料切削加工等

1-2. 会社情報

会社名 : 化研産業株式会社
住所 : 東京都台東区東上野5-12-5
電話番号 : 03-3841-5771
FAX : 03-3845-1425

2. 危険有害性の要約

GHS分類 : 該当せず

ラベル要素

絵表示 : 該当せず

注意喚起語 : 該当せず

注意書き : なし

その他

危険性 : 消防法 危険物第4類第4石油類

有害性 : 有用な情報なし

環境への影響 : 有用な情報なし

国・地域情報

3. 組成・成分情報

単一製品・混合物の区別 : 混合物

含有成分及び含有量

成分名・化学名	含有量 mass%	CAS No.	化審法 No.	安衛法 No.	PRTR 法 No.	毒劇法 No.
潤滑油基油	60~70	非公開	非該当	168	非該当	非該当
潤滑油添加剤	30~40	非公開	非公開	非該当	非該当	非該当

注) 化審法 No. : 化学物質の審査及び製造等の規制に関する法律 (化審法) 官報公示整理番号

安衛法 No. : 労働安全衛生法 (安衛法) 第57条の2第1項政令指定物質の政令番号

PRTR 法 No. : 特定化学物質の環境への排出量の把握及び管理の改善の促進に関する法律 (PRTR 法) 対象化学物質の政令番号

毒劇法 No. : 毒物及び劇物取締法の政令番号

4. 応急措置

目に入った場合 : 清浄な水で最低15分間洗浄した後、医師の手当てを受ける。

皮膚に付着した場合 : 水と石鹸で付着した部分を洗う。

吸入した場合 : 新鮮な空気のある場所に移す。身体を毛布などで覆い、保温して安静に保ち、必要なら医師の手当てを受ける。

飲み込んだ場合 : 無理に吐かせないで、医師の診断を受ける。

5. 火災時の措置

消火剤 : 水 (噴霧)、炭酸ガス、泡、粉末、乾燥砂、その他 (アルコールム)

消火方法 : ・初期の火災には、粉末、炭酸ガス、乾燥砂等を用いる。

・大規模火災には、泡消火剤を用いて空気を遮断する。

消火を行う者の保護 : 適切な保護具を着用する。

6. 漏出時の措置

人に対する注意事項

- 風下の人を待避させる
- 付近の着火源となるものを速やかに取り除く

環境に対する注意事項

- 河川や一般廃棄水溝等に排出しないように注意すること。

除去方法

- 少量の場合：砂、ウエス等で吸着させて空容器に回収する。その後、漏出区域周辺を多量の水で洗い流すこと。洗浄した水等は、地面や排水溝等にそのまま流さないこと。
- 多量の場合：土のう等で流出を防ぎ、ポンプ、杓子等で空容器に回収する。
- 廃棄物は、関連法令に基づいて処理すること。
- 火花が発生しないように、プラスチック製などの用具を用いて回収する。

7. 取り扱い及び保管上の注意

取り扱い

技術的対策

- 眼および皮膚等には触れないようにし、必要に応じて保護具を着用する。
- 火気に近づけないこと
- 取り扱い後は手洗い、うがい、洗顔を十分に行う。作業衣等に付着した場合は着替えること。

注意事項

- 指定数量以上の危険物を取り扱う場合は、法で定められた基準によって、製造所、取扱所で行うこと。
- 炎、火花または高温体との接触を避けるとともに、みだりに蒸気を発散させない。

保管

適切な保管条件

- 容器は密栓し、直射日光の当たる場所や高温になるところを避け、風通しのよい冷暗所で保管すること。
- 保管は、周辺での火気、スパーク、高温物との接近する場所を避けること。
- 強酸化剤、強塩基、強酸から離しておくこと。
- 類の異なる危険物と同一の場所に貯蔵しないこと。

8. 暴露防止及び保護措置

設備対策：ミストが発生する場合は、発生源の密閉化、または排気装置を設ける。

取り扱い場所の近辺に洗眼および身体洗浄のための設備を設ける。

管理濃度：規定無し

許容濃度：規定無し

保護具：呼吸用保護具 必要に応じて防毒マスクを着用する。

眼の保護具 必要に応じて普通型眼鏡を着用する。

保護手袋 長期接触する場合には耐油性のものを着用する。

保護衣 長時間扱う場合には耐油性の長袖作業服を着用する。

9. 物理的及び化学的性質

外観等：褐色液体

発輝性：なし

初留点：25.0℃

爆発限界：下限：有用な情報なし

溶解度：水：難溶

臭い：鉍物油臭

引火点：20.0℃以上（COC）

発火点：測定データなし

上限：有用な情報なし

比重：約0.9

10. 安定性及び反応性

酸化性：有用な情報無し

自己反応性：有用な情報無し

安定性：化学的に安定

反応性：強酸化剤と接触を避ける

1 1. 有害性情報（人についての症例、疫学的情報を含む）

組成物質の有害性及び暴露濃度基準

成分	管理濃度	ACGIH(TLV-C)	日本産業衛生学会	LARC
鉱油ミスト	規定無し	5mg/m ³ (TWA)	3mg/m ³	有用な情報無し

皮膚腐食性：なし
刺激性（皮膚、眼）：長期又は繰り返し接触する場合、刺激性がある恐れがある
感作性：データ無し
急性毒性（50%致死量等含む）：経口ラット LD50 5g/kg以上（指定値）
慢性毒性：有用な情報無し
亜急性毒性：有用な情報無し
がん原性：有用な情報無し
変異原性（微生物、染色体異常）：有用な情報無し
生殖毒性：有用な情報無し
催奇形性：有用な情報無し

1 2. 環境影響情報

分解性：有用な情報無し
蓄積性：有用な情報無し
魚毒性：有用な情報無し

1 3. 廃棄上の注意

- ・内容物、容器等の廃棄は許可を受けた産業廃棄物処理業者と委託契約をして処理をする。
- ・製品が付着している容器、機械装置等を洗浄した廃液などは、地面や排水溝にそのまま流さぬこと。
- ・排水処理等により発生した廃棄物についても、廃棄物の処理及び清掃に関する法律及び関係する法規に従って処理を行うか、委託する。

1 4. 輸送上の注意

陸上輸送：消防法：危険物
海上輸送：船舶安全法に定めるところに従うこと。
航空輸送：航空法に定めるところに従うこと。
注意事項：運搬に際しては容器に漏れないことを確かめ、転倒、落下、損傷がないよう積み込み、荷崩れの防止を完全に行う。
混載禁止：第1類及び第6の危険物及び高圧ガス

1 5. 適用法令

- ①消防法：危険物第4類第4石油類（6000L）
 - ②危険物の規制に関する制令
 - ③労働安全衛生法：57条の2通知対象物質：鉱油
 - ④海洋汚染防止法：油分排出規制
 - ⑤水質汚濁防止法：油分排出規制
 - ⑥下水道法：鉱油類排出規制
 - ⑦化学物質管理促進法
 - ⑧船舶安全法
 - ⑨航空法
- ※都道府県または、市町村条例により規制が異なる場合があるので、詳細は当該自治体にてご確認下さい。

1 6. その他の情報

1 6-1. 引用文献

- ①原料メーカー発行の安全データシート
- ②オートケミカル製品のための製品安全データシート作成指針改訂版（日本オートケミカル工業会）
- ③JACA（日本オートケミカル工業会）編集：化学物質管理データベース
- ④急性中毒情報ファイル

16-2. JISの有無

なし

16-3. 記載内容の問い合わせ先

連絡先：化研産業株式会社

電話番号：03-3841-5771

FAX 番号：03-3845-1425

※ 注意

製品安全データシートは、危険有害な化学製品について、安全な取り扱いを確保するための参考情報モデルの1つとして、取り扱う事業者提供されるものです。

取り扱う事業者は、これを参考として、自らの責任において、個々の取り扱いなどの実態に応じた適切な処置を講ずることが必要であることを理解した上で、活用されるようお願いいたします。

従って、本データシートそのものは、安全の保証書ではありません。
